

第26回 男のゆうゆう塾講座アルバム(2024年度)

第10講座 市場運用の話

日時 2024年11月30日(土) 9:00~12:00

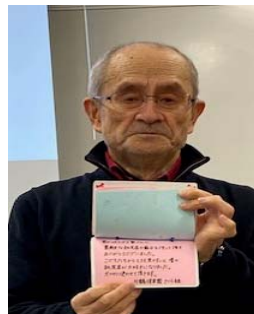
会場 名細市民センター講座室1~2号室

講師 後藤浩次(塾員)

司会 馬淵幸彦

出席者 戸田、青山、上野、斉藤、竹内、佐藤、大島、栗原、神谷、仁科、石原、東馬、所、後藤
(20名) 浩、新井、藤牧、馬淵、後藤稔、浅井、一般(1名)

私達世代は長い間インフレの右上がりの社会しか知りませんでした。バブル崩壊後、初めてデフレ社会を経験しました。物価も安定していたデフレに馴染んできたなら今度は、インフレに戻るようです。シニアにとっても不安定な国際情勢から物価上昇に直面しています。市場運用が必要かも知れません。講師の後藤さんは、塾員の中で一番若い方です。金融機関に就職し、宅地建物取引主任、ファイナンシャルプランナー1級、証券アナリストの資格を取得して、17年間、市場運用業務に従事してきた方です。



川鶴保育園から紙芝居舞台のお礼の便り



第26回 男のゆうゆう塾講座アルバム(2024年度)

第10講座 市場運用の話

市場運用では、長期運用・分散投資・積立投資が鉄則、投資と投機の違い、消費者物価指数、日本の財政状況などの説明があり、最後は投資にあたっての注意点でした。質問者から「今は高齢なので資金運用より、資産をどううまく使って過ごすかを考えています」との声もありました。36頁のレジュメを時間内に丁寧に説明され、難しい質問にも上手く回答されていて、とても清潔感のある気持ちの良い講座でした。当日、川鶴保育園から以前、子ども工作教室で製作した紙芝居の舞台をプレゼントしたお礼の画集が公民館に届いていたので紹介しました。

